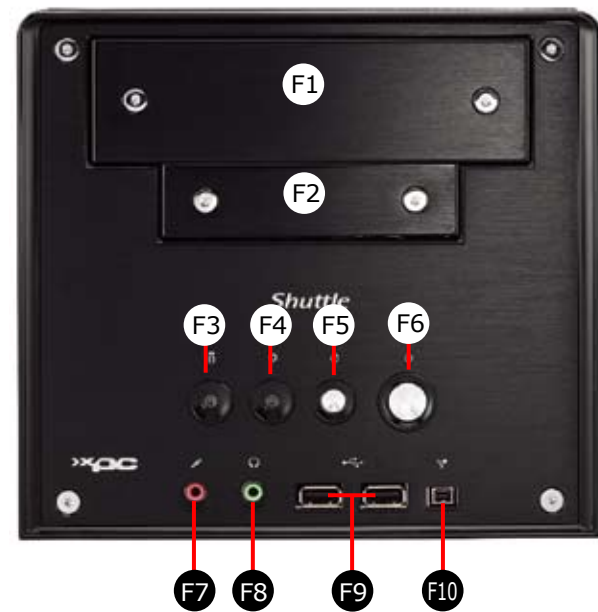


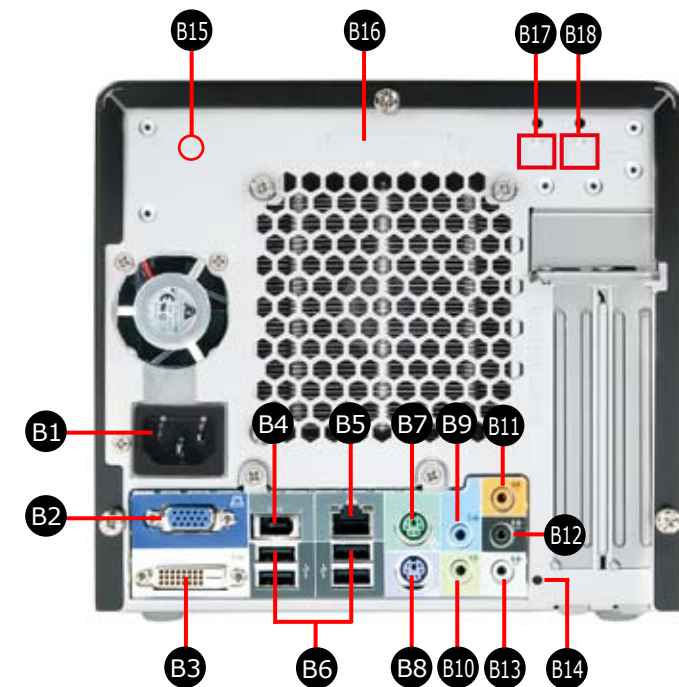
# SG31G2/SG31G2S/SG31G5 V2 クイックガイド【日本語】

## 正面パネル



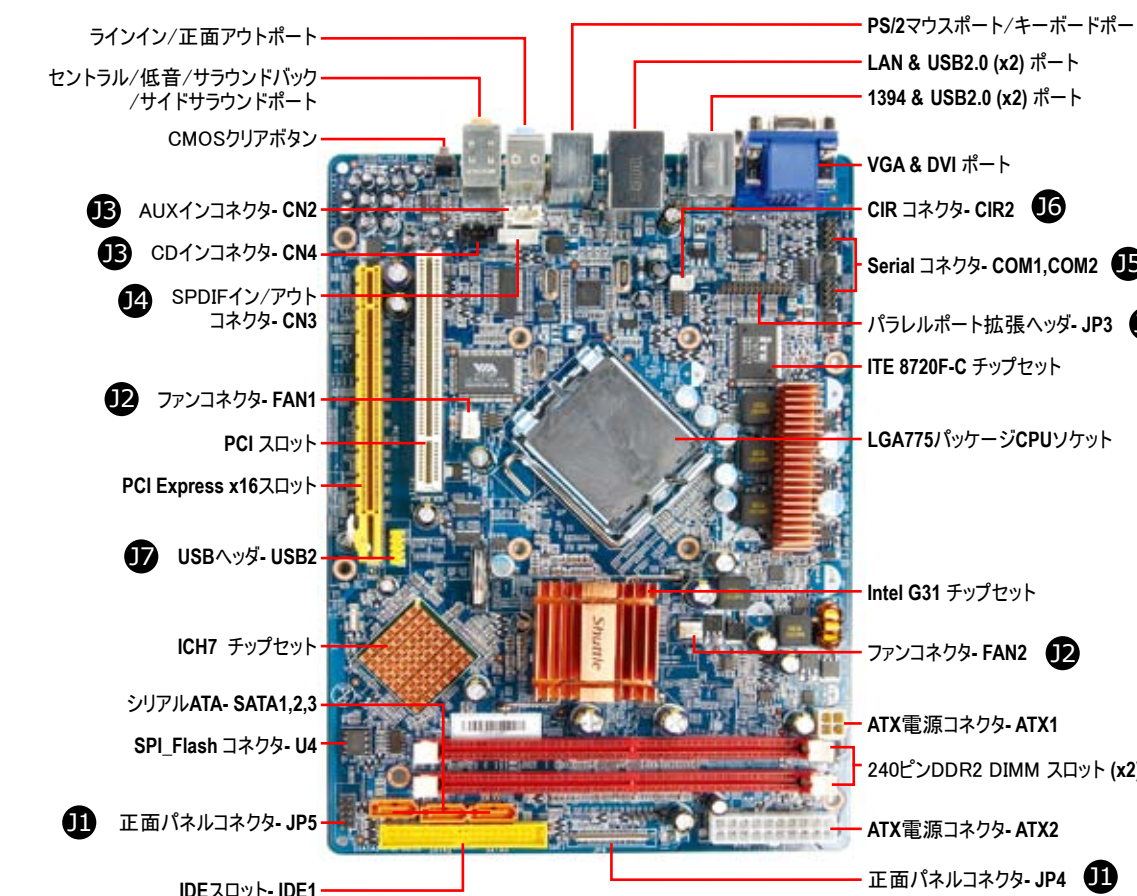
- F1. 5.25"ベイ
- F2. 3.5"ベイ
- F3. HDD LED
- F4. 電源 LED
- F5. リセット
- F6. 電源スイッチ
- F7. マイク
- F8. ヘッドフォン
- F9. USB2.0 ポート
- F10. ミニIEEE 1394

## 背面パネル



- B1. AC電源ソケット
- B2. VGA ポート
- B3. DVI ポート
- B4. IEEE1394 ポート
- B5. LANポート
- B6. USB2.0 ポート
- B7. PS/2マウスポート
- B8. PS/2キーボードポート
- B9. ラインインポート
- B10. 正面アウト(L/R)
- B11. セントラル/低音
- B12. サラウンドバック(L/R)
- B13. サイドサラウンド(L/R)
- B14. CMOS クリアボタン
- B15. ワイヤレスLAN/パーフォレーション
- B16. パラレルポートパーフォレーション
- B17. SPDIFインポート (オプション)
- B18. SPDIFアウトポート (オプション)

## メインボード図

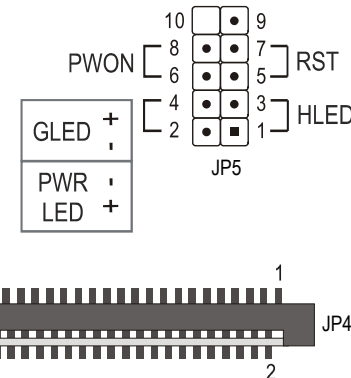


## ジャンパ設定

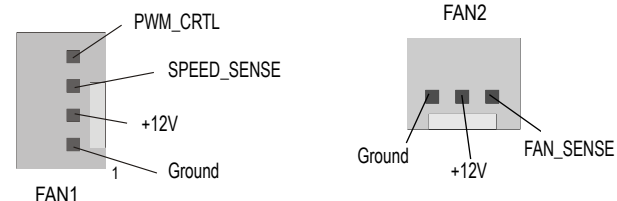
### 11 正面パネルコネクタ

ピン割り当て (JP5):

- 1=H0LEDPWR
- 2=GRNLEDA
- 3=-HD\_LED
- 4=GRNLEDB
- 5=BT\_SEL
- 6=-PWRSW
- 7=GND
- 8=GND
- 9=NC
- 10=KEY



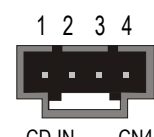
### 12 ファンコネクタ



### 13 CDイン& AUXイン コネクタ

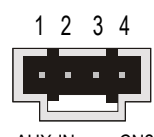
ピン割り当て (CN4):

- 1=CD-in-Left
- 2=Ground
- 3=Ground
- 4=CD-in-Right



ピン割り当て (CN2):

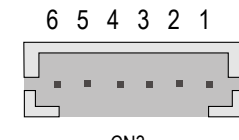
- 1=AUX-in-Left
- 2=Ground
- 3=Ground
- 4=AUX-in-Right



### 14 SPDIFイン/アウトコネクタ

ピン割り当て (CN3):

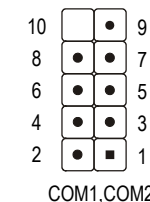
- 1=SPDIF\_IN
- 2=GND
- 3=VCC
- 4=GND
- 5=VCC
- 6=SPDIF\_OUT



### 15 Serial コネクタ

ピン割り当て (COM1, COM2):

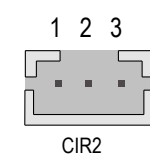
- 1=DCDP
- 2=RXDP
- 3=TXDP
- 4=DTTRP
- 5=GND
- 6=DSRP
- 7=RTSP
- 8=CTSP
- 9=XRI
- 10=NC



### 16 CIR コネクタ

ピン割り当て (CIR2):

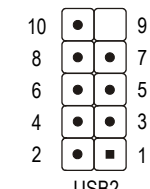
- 1=PIN85\_CIRRX
- 2=5V\_DUAL
- 3=GND



### 17 USBヘッダ

ピン割り当て (USB2):

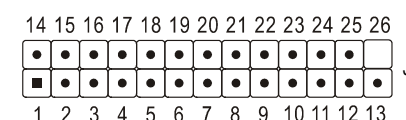
- 1=USBPW3
- 2=USBPW3
- 3=USBP3N
- 4=USBP2N
- 5=USBP3P
- 6=USBP2P
- 7=GND
- 8=GND
- 9=KEY
- 10=NULL



### 18 パラレルポート拡張ヘッダ

ピン割り当て (JP3):

- 1=PSTB
- 2=PD0
- 3=PD1
- 4=PD2
- 5=PD3
- 6=PD4
- 7=PD5
- 8=PD6
- 9=PD7
- 10=P\_ACK
- 11=P\_BUSY
- 12=P\_PE
- 13=P\_SLCT
- 14=PAUTOFD
- 15=P\_ERR
- 16=PINIT
- 17=PSLCTIN
- 18=GND
- 19=GND
- 20=GND
- 21=GND
- 22=GND
- 23=GND
- 24=GND
- 25=GND
- 26=KEY



### 安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

**注意**  
バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

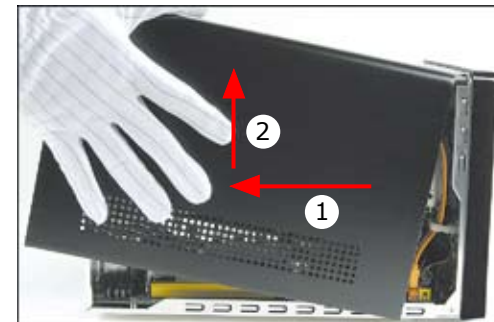
**レーザー準拠声明**  
このサーバーの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの分類レベルは、ドライブに貼ってあります。

**クラス 1 レーザー製品**  
注意: 開けると目に見えないレーザー照射にさらされます。ビームへの暴露を避けてください。

## A. 取り付けの開始

注: 安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

- シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



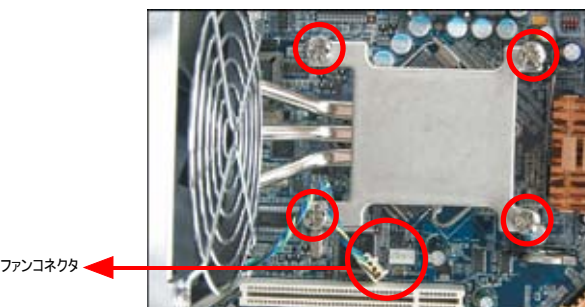
- ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



- ネジを外し、5.25インチベイカバーを取り除きます。

## B. CPUとICEの取り付け

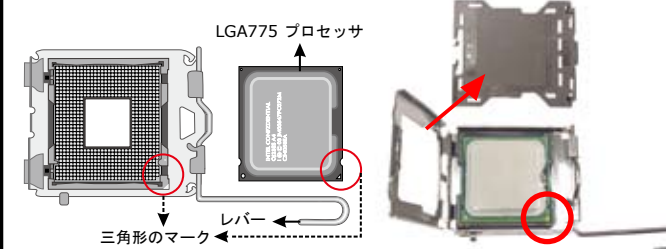
- シャーシ背面の ICE ファンネジを外し、ファンコネクタを抜きます。
- 4 つの ICE モジュール付属ネジを外します。



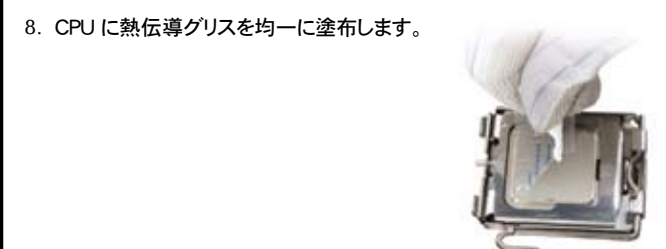
- シャーシから ICE モジュールを取り外し、脇に置きます。

注: この 775 ピンソケットは壊れやすく、簡単に損傷します。CPU を取り付けられているときは特に注意を払い、CPU を取り外したり交換する回数を制限してください。

- まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。
- CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。
- CPU とソケットを正しい位置に置き、CPU 隅の黄色い三角形をソケットの三角形に合わせます。CPU が完全に水平になっていることを確認し、CPU をソケットに挿入します。
- 保護ソケットカバーを取り外します。ロードプレートを閉じ、CPU ソケットレバーを下げて所定の位置にロックします。

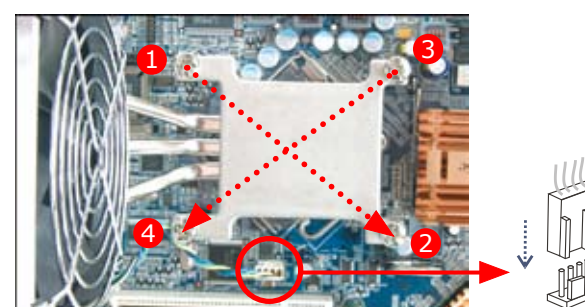


注: CPU とソケットを正しく合わせないと、CPU が損傷する原因となります。



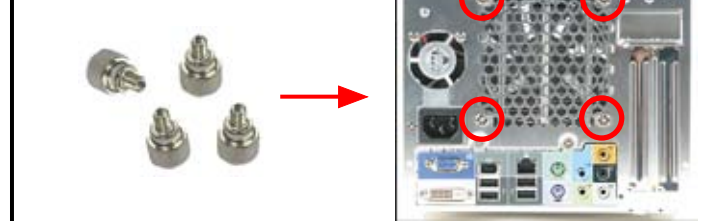
注: 塗り過ぎないようにしてください。

- ICE モジュールをマザーボードにネジで取り付けます。各ネジを注意して押しながらか対角順にネジを締めてください。
- ファンコネクタを結合します。

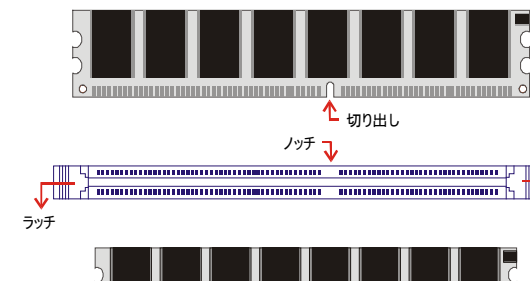


※ 製品の色及びスペックは、実際と異なる場合がございます。

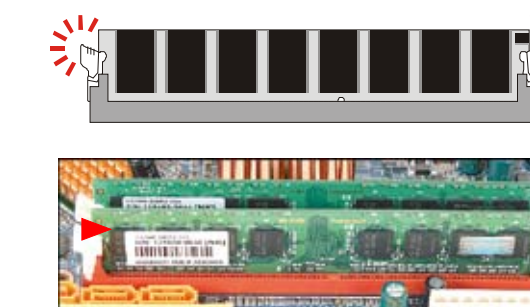
## C. DDR2の取り付け



- DIMMラッチのロックを外します。
- DDR2モジュールの切り出しをDIMMスロットのノッチに合わせます。DDR2モジュールをDIMMスロットにスライドさせながら入れます。



- ラッチが閉じていること、DDR2モジュールがしっかり取り付けられていることを確認します。



注: 必要に応じて、追加のDDR2モジュールを繰り返し取り付けます。

## D. ケーブルとラックの取り付け

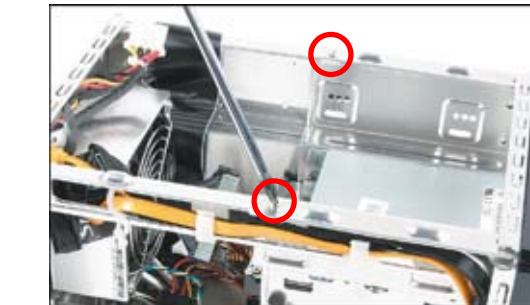
- バースロックを緩め、HDD電源ケーブルを外します。



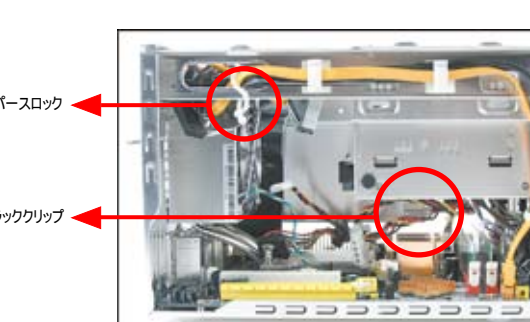
- HDDをラックに置き、横からネジで締め付けます。



- シャーシにラックをセットし、ラックを再びネジで取り付けます。

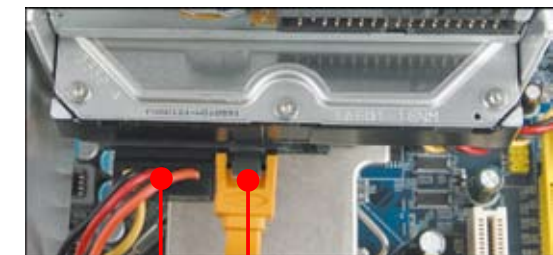


- 電源ケーブルをラックマウントの下面にあるラッククリップに配置し、バースロックを緩め、光学ドライブの電源ケーブルを取り外します。



## E. 周辺機器の取り付け

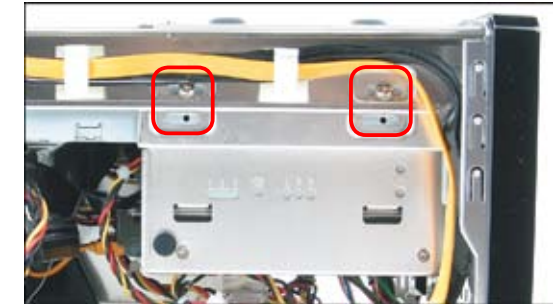
- シリアルATAと電源ケーブルをHDDに接続します。



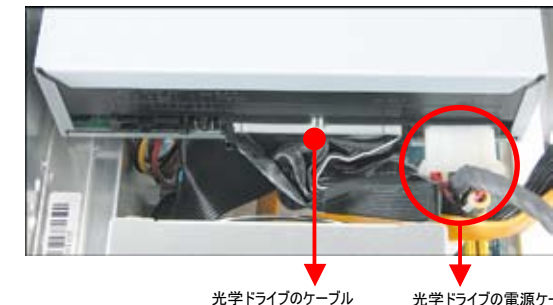
- 光学ドライブをシャーシにスライドさせます。



- 4本のサイドネジを締め付けます。



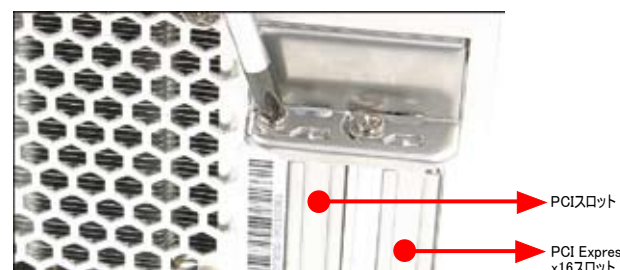
- 光学ドライブのケーブルと電源ケーブルを光学ドライブに差し込みます。



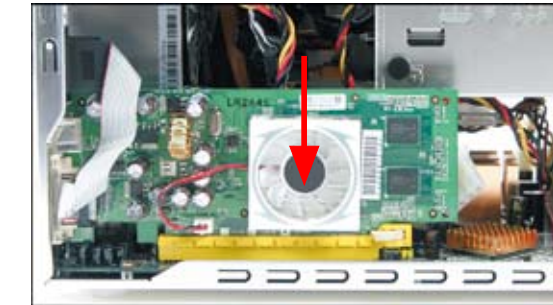
## F. アクセサリの取り付け

- 拡張スロットのブラケットのネジを外します。背面パネルのブラケットを外し、脇に置きます。

注: ディスプレイカードの受け入れられる最大サイズは、206mm x 98mm x 16mm。



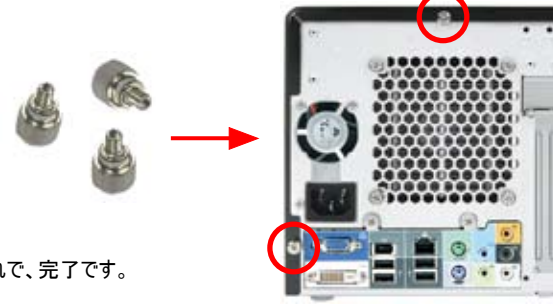
- PCI/PCI Express x16 カードを PCI/PCI Express x16 スロットに取り付けます。



- ブラケットをしっかり締め付けます。

## G. 完了

- カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



- これで、完了です。

注: 最適化されたBIOS値をロードしてください。